

多文化ソーシャルワーク研修会Ⅱ

～医療・福祉等の現場における外国人支援～

埼玉県内には、現在 13 万人を超える外国籍の人が暮らしています。オリンピック・パラリンピックに向けて、その数は今後ますます増えることでしょう。

こうした外国籍の人々は、現在も様々な支援機関等や個人の方々によって支えられています。これまでその現場の実態は把握されていませんでした。

公益財団法人埼玉県国際交流協会では、外国人支援に実績のある埼玉県指定・認定特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託し「外国人が訪れる機会の多い、県内の医療・福祉機関等の現場で、どのような問題がおきているのか」を調査しました。

この研修では、この調査結果を報告させていただくとともに、様々な立場の外国人支援者の意見を参考にお聞きしながら、皆さんと一緒に今後の支援策等を考えます。

日時 平成27年12月17日(木) 13:30～16:30

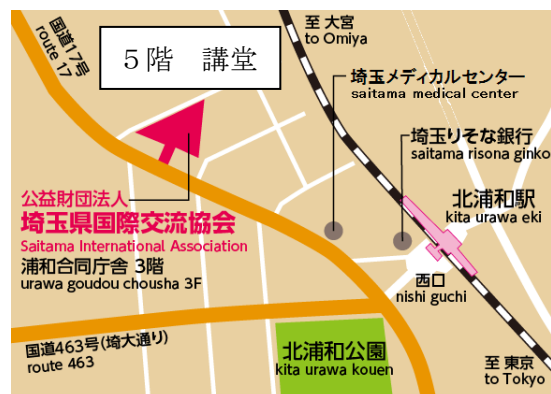
会場 浦和合同庁舎5階 講堂 (さいたま市浦和区北浦和5-6-5)
JR京浜東北線 北浦和駅西口 徒歩約10分

対象

- ・ 社会福祉士(ソーシャルワーカー)
- ・ 市町村の外国人支援担当者
- ・ 外国出身者への支援に関わる方

定員 80人

費用 無料



公益財団法人
埼玉県国際交流協会

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3階
TEL 048-833-2992 / FAX 048-833-3291 / E-mail jigyo@sia1.jp (siaの後は半角数字の1)
HP <http://www.sia1.jp/> ◀ 「埼玉県国際交流協会」で検索できます。

スケジュール

| 時間 | 内 容 | 発表者 等 |
|-------------|---|--|
| 13:30-14:00 | 多文化共生支援機関状況調査報告 | 埼玉県指定・認定特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター 副理事長 山崎友理氏、長谷川正江氏 |
| 14:00-15:00 | 【パネルディスカッション】 多文化共生支援機関状況調査における 埼玉県内医療・福祉機関へのアンケート について、外国人支援実践者からの意 見を伺います。 | コーディネーター: 大山典宏氏(社会福祉士)、 山崎友理氏、長谷川正江氏 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 埼玉県済生会川口総合病院 医療福祉事業課 課長 八木橋克美氏 市町村外国人相談担当者1名(予定) |
| 15:10-16:00 | 【グループディスカッション】 調査やパネルディスカッションの内容に ついて、グループで検討します。 | |
| 16:00-16:30 | 【ふりかえり】 | コーディネーター: 大山典宏氏 |

申込方法 【締切 12月15日(火)】

FAX・メール・郵送のいずれかで、①氏名 ②所属 ③連絡先(メール・電話番号)を記入して、下記の宛先にお申込みください。

(公財)埼玉県国際交流協会 事業戦略担当 へて(FAX:048-833-3291)

「多文化ソーシャルワーク研修会Ⅱ」に参加を申込みます。

| | |
|---------------|-------|
| 氏名(ふりがな) | 所 属 |
| | |
| 連絡先(メール、電話番号) | |
| e-mail : | TEL : |

※ メールで申込む場合は、タイトルを「多文化ソーシャルワーク研修会Ⅱ申込み」として、①氏名 ②所属 ③連絡先(メール、電話番号)を記入して jigyo@sia1.jp (sia の後は、半角数字の 1)へ送信してください。協会から返信のメールが届かない場合はご連絡ください。